

てつほく通信

第41号 平成28年(2016年)9月発行
 手稲鉄北まちづくりセンター
 手稲区曙7条3丁目6-22
 TEL 684-0048 FAX 684-0657



このてつほく通信は、札幌市ホームページ「手稲区・手稲鉄北まちづくりセンター」からもご覧いただけます。

198mに並んだ 216人

<北海道マラソン 2016 ボランティア奮闘記>



▲去る8月28日(日曜日)、「北海道マラソン2016」が開催され、約2万人のランナーが駆けぬけました。新川に沿いに設営された長さ198mに及ぶ給水所や沿道の主要地点では、手稲鉄北地区の住民216人(市内最大の協力団体)が立ち並び、ランナーに熱い声援を送りました。(次ページに続く)

各地域で
夏まつり開催!

▼この夏も、各地域で夏まつりが開催されました(写真)。左から「山口団地連合自治会夏まつり(7/17)」「あけぼの夏まつり(7/23)」「稲山連合町内会盆踊り大会(8/14~15)」。



今年も熱かった鉄北のボランティア魂

今年の「北海道マラソン2016」における鉄北地区の皆さんの活躍を写真で紹介します。



09:45 用意された器材を使って準備作業を行います。冷蔵用の氷も各テーブルに配布します。



10:19 交通規制が始まると一斉にテーブルを車道に向けて並べるなど、設営作業が本格化します。



10:53 先導の白バイが通り、いよいよ先頭集団が到着。給水所の先頭はスペシャルドリンクです。



11:19 給水所では後列の部隊が紙コップに冷たい水を注ぎ、前列の部隊が選手に提供します。



12:23 ランナーが列をつくりだし、大量にあった水も、先頭のテーブルから底をつき始めます。



12:52 ランナー最後尾の車両が通過したあと、路上に散らばった紙コップの回収作業を行います。

まちづくり協議会主催の講座も本格化



交通安全講習会（7/19）

手稲警察署の署員を講師に招き、自転車の交通ルールを学びました。自転車と歩行者の衝突事故の事例も紹介され、参加者は真剣に聞き入っていました。



園芸教室（8/10）

樹医で庭園管理士の加藤さんを講師に招き、秋に向けた球根の保管方法や菜園管理、種まきの方法など、ポイントを押さえた説明がありました。

手稲の子どもたちに笑顔を！

打ち上げ花火に込める若手経営者たちの挑戦



明日風公園に立ち入り禁止の看板とロープを設置する会員



花火師も「ここは管理運営がしっかりして安心」と高評価



翌日早朝から、会員らが家族とともに花火のゴミ集めを実施



「あけぼの夏まつり」のフィナーレを飾る打ち上げ花火は、今年で3回目を迎えました。これを資金集めから企画・運営を担っているのが、若手経営者で組織する「手稲未来塾」。用意した花火は、前年を大きく上回る百五十発で、関係機関への手続きも完了。「昨年は、もう終わり？」という反応だった」と苦笑したのは、同塾で花火を担当する舩越さん。今年も、終了の合図と同時に、集まった観客から自然に沸き起こった大きな拍手が、会員たちの苦勞をきれいに洗い流してくれたようです。

【手稲未来塾（ていねみらいじゅく）】 手稲区（または在住）の中小企業の若手経営者が集まり、手稲区を知り、貢献したいと平成21年に設立した団体で、現在会員は10名。主に「あけぼの夏まつり」への出店や花火の打ち上げに取り組んでいる。会長は西田宙文（ひろふみ）さん。

札幌で猛暑日

手稲山口 35.2度

手稲山口はなぜ暑いのか？！

左のような見出しの新聞記事をよく見かけませんか。夏になると「手稲山口」という文字がマスコミに頻りに登場します。なぜ、「手稲山口」の気温が高いのでしょうか？札幌管区气象台に問い合わせたところ、下図のように「南風」が原因であるとの回答をいただきました。ちなみに「手稲山口」の（アメダスの）場所について、詳細な番地等は公表していないとのこと。

①ゆるやかな南風が

②徐々に暖められ

③市街地の熱も吸収し

④海の近くでピークに

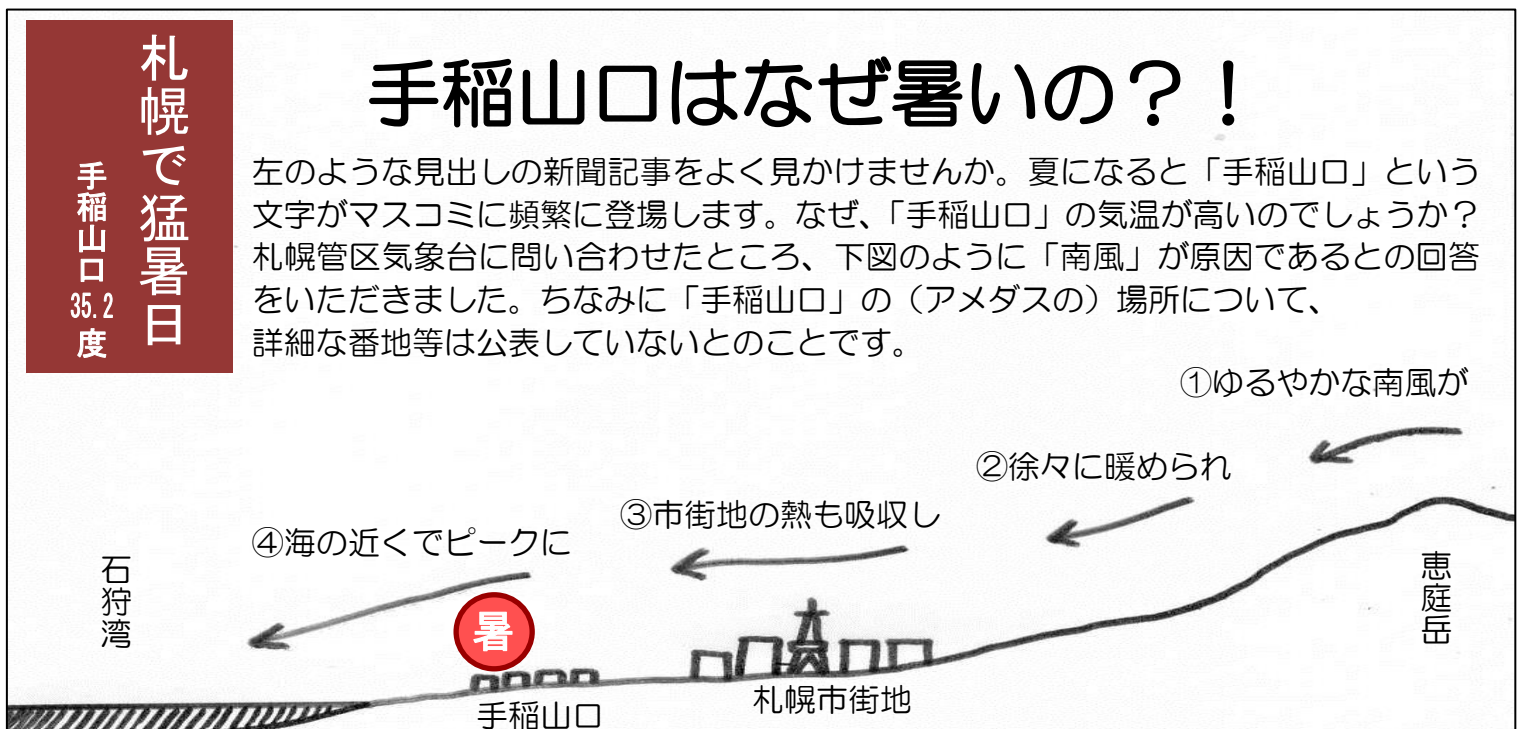
石狩湾

暑

手稲山口

札幌市街地

恵庭岳



手稲鉄北地区のサロン②

「健康のため」「楽しむため」「情報収集のため」どんな理由でもかまいません。手稲鉄北地区にも、さまざまな交流の場があります。今号では、山口団地の取り組みを紹介します。



ほっこり広場

山口団地会館では、季節に合わせた交流の場を年に6回開催しています。工作や遊び、音楽などを楽しみながら、おしゃべりをしたりお茶を飲んだりしています。

【山口団地連合自治会】



札幌市手稲区第2地域包括支援センターは こんな仕事をしています



こんにちは♪

高齢者のみなさんやその家族、ご近所に暮らす方、友人の介護などに関する悩み・問題に対応します。

たとえばこんなとき…

- 元気であるために運動がしたい！
- 一人暮らしの親のことが心配
- これって認知症？
- 知人が病気みたいで心配
- 介護保険って？ など



そんな時は
ご連絡ください。
良い方法を
一緒に考えます！

介護・健康・福祉・医療や生活に関することなど、お気軽にご相談ください。必要時は訪問もします。相談は無料です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職がご相談をお受けします。

◆住所：札幌市手稲区曙5条2丁目8番1号オーロラ手稲Ⅰ

◆連絡先：電話 011-686-7000 FAX 011-686-6000

◆受付時間：月曜日～金曜日（祝日 12/30～1/3 を除く/土日休み）8：40～17：40